（様式１）

令和２年度　森林環境譲与税決算状況

（ⅰ）団体コード	（ⅱ）都道府県名	（ⅲ）市町村名	（ⅳ）事業区分	（ⅴ）事業名	（ⅵ）事業総額（千円）			（ⅶ）当年度基金への積立額（千円）	（ⅷ）事業内容	（ⅸ）針広混交林化、広葉樹林化に関係する事業は「○」を選択	（ⅹ）実績																			（タ）その他	（ⅺ）税導入の効果
											森林整備関係								人材育成・担い手確保対策					普及啓発（イベント等）			公共施設等の木材利用				
					(A)+(B)	(A)うち令和元年度の森林環境譲与税（千円）	(B)うち他の財源（千円）				（ア）意向調査実施面積(ha)	間伐等実施面積			路網整備			（ク）その他	（ケ）事業体等への助成		（コ）研修、講習、求人イベント等		（サ）その他	（シ）研修や普及啓発イベント等		（ス）その他	（セ）公共施設等の木材利用		（ソ）その他		
												（イ）間伐(ha)	（ウ）除伐(ha)	（エ）その他（作業種、実績値を記載）	（オ）林道・林業専用道の開設延長(m)	（カ）森林作業道の開設延長(m)	（キ）その他（作業種、実績値を記載）		事業体数	支援対象者数（人）	回数（回）	参加者数（人）		回数（回）	参加者・体験者数（人）		施設数	木材使用量(m3)			
294250	奈良県	王寺町	② 意向調査	令和２年度王寺町森林整備業務	828	828	0	0	町内藤井地区の森林所有者を対象に意向調査を実施。		54																				調査面積53.56haに対して、37.25ha分の回答を得ることができ、町内民有林の管理状況並びに所有者の意向を確認することができた。
294250	奈良県	王寺町	③ 私有林整備	令和２年度王寺町森林整備業務	245	245	0	0	町内藤井地区の令和２年度の意向調査対象民有林において100㎡×10箇所のプロット調査を実施。土地の形状、林分密度、木種などについて調査を行い、災害につながる危険箇所の有無を調査した。					10㎡×10箇所																	対象地区では危険度が高い森林はないことが確認できた。災害の予防のための調査が実施できた。
294250	奈良県	王寺町	④ 公有林整備（財産区有林含む）	明神山作業道(里道)整備業務	1,463	1,463	0	0	森林所有者が利用してきた作業道(里道)について、危険木が増加し、通行の際に危険な状態であったために、危険木の伐採を実施し、誘導柵の設置を行った。					里道沿いの危険木伐採及び枝払い。里道延長L=309m																	本業務により従来の危険な作業道が安全に通行できる通路となった。周囲森林の山主に森林の適切な管理が促進されることが期待できる。また一般の方も通行できる通路としての利用もできる。明神山は年間１０万人以上が登山する場所であり、住民が森林に親しむうえでも有意義な整備ができた。